

一部非公開

令和7年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

医学部 医学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

1 次の文章は、Nature 誌に掲載されたアルツハイマー病の新薬承認に関する記事を抜粋、一部改変したものである。文章を読んで、以下の各問に日本語で答えなさい。

非公開

非公開

(Asher Mullard, Landmark Alzheimer's drug approval confounds research community. Nature 594: 309-310, 2021)

[注釈]

1. intractable: 手に負えない, 扱いにくい
2. contentious: 論争を引き起こす
3. cognitive decline: 認知機能の低下
4. amyloid- β : アミロイドベータ
5. plaque: プラーク (タンパク質の異常な蓄積)
6. geriatrician: 老年医学の専門医
7. stymieing: 妨げる, 阻止する
8. interim: 中間の
9. non-negligible: 無視できない

問 1. 下線①の理由は何か, さらにそれに対してどのような懸念が示されているか, 200 字以内で記述しなさい。

問 2. 下線②の具体的な内容について, 150 字以内で記述しなさい。

問 3. 下線③の臨床試験に関してどのような問題点があったか, 150 字以内で説明しなさい。

問 4. 下線④の懸念について, 150 字以内でその理由を説明しなさい。

問 5. アデュカヌマブの承認が, 今後のアルツハイマー病研究と治療にどのような影響を与える可能性があるか。本文の内容を踏まえて良い影響と悪い影響に分けて, あなたの考えを自由に述べなさい。

2 次の文章は、Nature 誌に掲載された孤独と健康に関する記事を抜粋、一部改変したものである。文章を読んで、以下の各問に日本語で答えなさい。

非公開

非公開

非公開

(Saima May Sidik, Why loneliness is bad for your health. Nature 628: 22-24, 2024.)

[注釈]

1. dementia: 認知症
2. neurodegeneration: 神経変性
3. susceptibility: 感受性
4. disentangle: 解明する

5. cognitive neuroscientist: 認知神経科学者
6. magnetic resonance imaging: MRI
7. glucocorticoids: グルココルチコイド (副腎皮質ホルモン物質)
8. hallmark: 特徴
9. depression: 抑うつ

問 1. 本文中で「孤独感」はどのような概念であると説明されているか。100 字以内で記述しなさい。

問 2. 「孤独感」を感じている集団の割合は人種・年齢間でどのような特徴があるか。150 字以内で記述しなさい。

問 3. 「孤独感」はどのような健康障害と関係していると言われているか。150 字以内で記述しなさい。

問 4. 「孤独感」と脳内化学物質には、どのような関連性があると言われているか。150 字以内で記述しなさい。

問 5. 「孤独感」を解消するためには、どのような活動が効果的であると記してあるか。100 字以内で記述しなさい。

1 出題の意図：

本問題は、最新の医学研究と薬事承認に関する複雑な状況を理解し、分析する能力を評価することを目的としています。具体的には以下の点を重視しています。

1. 科学的な情報の理解力：

アルツハイマー病治療薬の開発や承認プロセスに関する専門的な情報を正確に理解し、要約する能力を測ります。

2. 批判的思考力：

新薬承認に関する様々な立場や意見を認識し、それぞれの主張の根拠を分析する能力を評価します。

3. 医学・生命科学の基礎知識：

アミロイド仮説や臨床試験のプロセスなど、医学研究に関する基本的な概念の理解度を確認します。

4. 社会的影響の考察力：

新薬承認が研究コミュニティや患者に与える影響を多角的に考察する能力を測ります。

5. 論理的思考と表現力：

複雑な情報を整理し、自分の考えを論理的かつ簡潔に表現する能力を評価します。

6. 医療倫理への意識：

患者の希望と科学的証拠のバランス、製薬会社と規制当局の関係など、医療における倫理的な問題に対する感受性を確認します。

7. 時事問題への関心：

最新の医学研究や薬事承認に関する話題に対する関心と理解度を評価します。

8. 将来の医療への展望：

現在の課題を踏まえ、今後の研究や治療法の方向性について独自の視点で考察する能力を測ります。

これらの能力は、将来の医療人材として重要であり、本学の理念や求める学生像に合致すると考えられます。この問題を通じて、受験生の総合的な思考力と表現力、そし

て医学への適性を評価することを意図しています。

2 出題の意図：

新型コロナウイルス感染症のパンデミックを経験し、世界的に「孤独感」を感じる社会となり、それに関連する人類の健康問題について海外の一流科学誌に掲載された英文記事を読んで、読解力と論理的な記述力を見るものである。

琉球大学のアドミッション・ポリシーでは、「高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人」、「異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人」、「自分自身の可能性を信じ、自己の個性を活かし、自己実現に意欲のある人」を求めており、医学科の学校推薦型選抜Ⅱでは、さらに、「生命現象や国内外の医学・医療に強い関心がある人」「学習意欲の維持並びに自己学習ができる人」とされ、世界情勢にかかわる健康問題を題材とすることで、これら「求める学生像」に合致するかを見ることを意図している。

作問者注

引用した文献の文章はPDF版から抜粋した。

PDF版：<https://www.nature.com/articles/d41586-024-00900-4.pdf>